

「CKD」ってなに？

『CKD』とは、慢性腎臓病のことで、成人の8人に1人がCKDと言われ、いまや新たな国民病として注目されています。CKDの怖いところは、病気の初期には自覚症状がほとんどなく、気付いたときにはすでに末期腎不全となっており、人工透析を受けなければならなくなってしまうことです。また、CKDがあると脳卒中や心筋梗塞を起こしやすくなるのです。

■『腎臓』ってどこにあるの？

腎臓は、背中側の腰の上に左右1個ずつあり、大きさは握りこぶし大の臓器です。

■『腎臓』は何をしているの？

その1 老廃物を体の外に出す
腎臓の最大の働きは、 unnecessaryものが混ざった血液をろ過して老廃物や塩分を尿として体の外に排出することです。また、ろ過した血液の中から体に必要な成分は、再吸収し、体内に戻します。

その2 体液や電解質バランス調整
余分な水分や塩分、カリウムなどを尿として排出し、体液や電解質のバランスを調整しています。



町保健師

その3 血圧の調整

塩分と水分の排泄量をコントロールし、血圧を調整しています。

その4 造血ホルモンを作る

腎臓から出る造血ホルモンが骨髄を刺激し、赤血球が作られます。

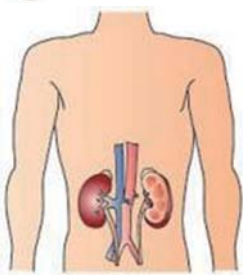
その5 ビタミンDを活性化し、骨を強くする。

腎臓で活性化されたビタミンDは腸管でカルシウムの吸収を助けま

健診を受けよう！

今年も5月から、特定健診や長寿健診、肺がん検診などの集団健診が実施されています。

CKDは、早期に見えればするほど、進行を抑えられます。そのため、尿検査や血液検査を定期的にかけて、腎臓の状態をチェックしましょう。



消費生活に関するアドバイス

開運商法トラブルにご注意！

【事例】

「雑誌広告を見て、90日間返金保証付きの開運プレスレットを購入した。効果がないので返金してもらおうと思いきや業者に電話をかけたところ、写真を送るようにと言われた。写真を送ったところ業者から、『写真鑑定の結果、あなたには自殺する運気がある』などと言われ、その運気を向上させるためにと、次々に祈祷サービスや霊石の契約をさせられた」など、開運プレスレットや数珠などの通信販売をきっかけとし、次々に開運商品売りつける悪質な手口が増加している。

相談者の多くは、業者に電話をかける際に新たな勧誘をされるとは思っていない。また、不意打ち的に、かつ不安をおおって勧誘されている。勧誘を断ろうとすると、「以前断って車いす生活になった人がいる」と脅すなど、勧誘方法に問題点が見られる。

【アドバイス】

不意打ち的に電話で誘導されてもすぐに契約せず、購入する気がなければきっぱり断りましょう。また、



雑誌などを見て自ら業者に申し込んだ開運プレスレットや数珠の契約は、通信販売であるため、『クーリング・オフ制度』の適用はないと考えられますが、その後勧誘された商品・役務については、相談者は、契約の意思なく業者に連絡させられたり、業者から突然かかってきた電話で不意打ち的に勧誘されていることから、特商法上の電話勧誘販売に該当する可能性が高いと思われます。この場合、契約から8日以内であれば業者はクーリング・オフに応じる必要があります。また、契約書面が交付されていない、記載内容に不備があるという場合については、8日目以降でもクーリング・オフを申し出ることが可能となっています。（国民生活センター注目情報から引用）